

2017年度

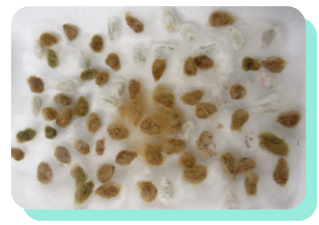
新入社員とコットン成長日記

みんなで
がんばりました!

1 種まき

5月10日はコットンの日!
 昨年、先輩が一生懸命育てて収穫されたコットンから種を採る作業から始めました。
 一年前の種なので乾燥しているため、2~3日水につけておいて発芽しやすくします。
 新入社員全員で種を植えたコットンがどのように成長していくのか、とても楽しみです。

種のまわりもふわふわ!



2 発芽

種を植えてから4日後…次々と芽が出てきました。
 成長が早くてびっくりです。
 水やりは新入社員14名が交代で行います。
 さてさてコットンはどんな花を咲かせるのでしょうか…?



Grow up!



3 開花

花が咲き始めました!
 朝は白色、夕方にはピンク色に色を変えながら少しずつ綿になる準備を始めます。綿花は朝開いてその日の夜には閉じてしまう…一日花なんです。
 そんな貴重な瞬間を新入社員みんなで見ることが出来てうれしかったです。

意外に鮮やかな花が咲きます



~まとめ~

はじめに、コットンを種から植え収穫まで、普段なかなか出来ない体験を新入社員にさせていただき、ありがとうございます。
 約4ヶ月の短期間で小さな種が花を咲かせ、ふわふわな実をつけるということも体験しなければ分からないことでした。また、収穫したコットンで作品を作るのにコットンを染めたのですが、なかなか染まらなかつたり染めるまでにすごく手間と時間がかかりました。
 (収穫した綿には油がついていて湯煎しないと染まらない……初めて知りました)
 コットンで1本の糸に紡ぎ、タオルを作っていると考えますとすごく興味深いです。作品づくりもなかなか思うように進みませんでした。社長をはじめ沢山の方々にご協力いただき、種まきから収穫、作品づくりまで無事に終わることができ、やらなければ分からない“感動”と“達成感”を味わうことが出来ました。今回の体験を通して得たことを後輩に繋いでいきたいと思えます。
 これからも様々な経験を通して、新入社員一同さらに成長していきたいです。

4 収穫

ついに…はじけました!
 “摘芯”というひと手間を加えたおかげで小さな種から立派な実を付けたコットンに成長。(摘芯とは一番上の芯を切ってしまうことで、綿の成長には欠かせない工程です。)
 そんなコットンを新入社員全員で収穫しました。採れたてのコットンを使ってどんな作品が出来上がるのでしょうか…

たくさん収穫できました!



5 制作

新入社員全員で収穫したコットンで、綿菓子に見立てたコットンキャンディーとクリームソーダを作ることに決めました!
 まずは綿に色をつける為に必要な工程の一つ、コットンの湯煎から始まります。どんな風に出てくるのか、完成が楽しみです。

waku waku



6 完成

とってもかわいいふわふわのコットンに変身!
 なかなか色が染まらなかつたりうまくいかないことが多かったのですが…無事にコットンキャンディーとクリームソーダが完成しました!

Very cute!

ディスプレイやインテリアにも◎

